

3月の予定

2017年2月10日
野毛山幼稚園

主 題	希 望
ね が い	<p>神さまのお守りの中で大きくなったことを感謝し、安心と希望をもって歩みを進める。</p> <p>友だちと知恵やちからを出し合いながら、工夫して遊ぶ。</p> <p>共に過ごしてきた仲間をかけがえのない大切な存在であると感じる。</p>

聖句 主はわたしの光、わたしの救い、
わたしは誰を恐れよう。

詩編27編1節

3月…卒園・修了の時期を迎えます。雨の日も風の日も、暑い時も寒い時もがんばって通いました。嬉しい時、楽しい時ばかりでなく、悲しい時もつらい時もあったと思いますが、ひとつひとつ乗り越えてそれぞれが大きくなりました。神さまに導かれて守られ、そして、たくさんの人に守られ支えられて大きくなったことに感謝したいと思います。

今年度、最後に与えられた聖書の言葉は詩編の一節です。真っ暗なところはとても怖いですが、けれども「暗い」という現象よりも、私たちが本当に怖いと思うのは人生に起きるさまざまな問題…なのではないでしょうか。「一寸先は闇」ということわざがありますが、明るく楽しいことはずっとは続かず、突然、困難や危機に陥ることがあるかもしれません。心の中に生じた闇はなかなか取り除くことはできません。起こった問題に対してなかなか解決が見いだせない時は立ち直れず、どうしたらよいかわからず絶望に陥ってしまいます。けれども、たとえ遠くの小さな光であっても希望を見いだすことができれば、前に向かって進むことができます。私たちにいつも光であるイエスさまが道を示し、一緒にいてくださいます。人生はすべて自分の思いの通りになることはありませんが、そこから神さまの御心を問うことが大切です。

予 定

日	曜	予 定	備 考
1	水	誕生会	
2	木	おにぎり持参 2時降園	
3	金	ひなまつり	
8	水	わくわく音楽会	詳 細 後 日
10	金	サンドイッチパーティー	
15	水	感謝礼拝・お別れ会	全 園 児 親 子
		卒園祝賀パーティー	も み じ 組 親 子
16	木	第66回 卒園式	年中、年少組は休園
17	金	修了式	

ランチ 2日(木)はひなまつり前日の準備のためランチができませんのでおにぎり持参になります
8日(水)ランチあり 14日(火)まで

英語であそぼう

2日(木)



人は環境に適應していきます。私たちが子どもたちの環境になっています。おとなはそのことを絶対に忘れず、子どもたちは今を、おとなはおとなとしてすべきことをしていきたいと思っています。

年 長(もみじ組)	年 中(つくし組)	年 少(あやめ組)
<p>大きくなったことを感じ、まわりの人たちに感謝の気持ちを持つ。</p> <p>ひとりひとりが自分なりの目標を持ち、それに向かって最後までやりとげようとする。</p> <p>友だち同士、お互いの考えを出し合い、受け入れてあそびを深めていく。</p> <p>幼稚園生活を思い起こし、卒園に向けての準備をする。</p> <p>友だちのがんばりや、良いところを認めあったり、友だちの成功を喜ぶ。</p> <p>お世話になった人たちへありがとうの気持ちを持つ。</p> <p>小学校に対する期待を持ち、残りの幼稚園生活を見通しをもって進める。</p> <p>神さまとたくさんの人に守られて大きくなったことを感謝する。</p> <p>さまざまなことに目を向けて、気づく心を持つ。</p> <p>春が近いことを知る。</p>	<p>大きくなったことを感じ、まわりの人たちに感謝の気持ちを持つ。</p> <p>自分の考えたこと、感じたことを身体やことばで表現する。</p> <p>思いきり身体を動かして遊ぶ。</p> <p>みんなで一緒に活動することの楽しさを知る。</p> <p>年長組になることに期待を持ち準備していく。</p> <p>たくさんの友だちと接し、交友関係を広げていく。</p> <p>木の芽などの変化を見ながら、春が近いのを知る。</p> <p>年長さんへお祝いの気持ちをこめてプレゼントを作ったりする。</p>	<p>大きくなったことを感じ、まわりの人たちに感謝の気持ちを持つ。</p> <p>思いきり身体を動かして遊ぶ。</p> <p>友だちとごっこあそびを楽しむ。</p> <p>もうすぐ、年中組になることがわかる。</p> <p>楽しく歌ったり、聴いたりする。</p> <p>暖かくなってきていることを感じ、木の芽などの変化を見ながら、春が近いのを知る。</p>